



紫外線と美肌菌*の関係に着目し、
日中の過酷な環境から
美肌菌*と潤いをプロテクトする
「菌ケア」デイクリーム

総合的な菌ケアサービスを展開し、美肌菌*を応援するスキンケアを提案している株式会社 KINS（代表取締役社長：下川穰、本社：東京都目黒区、以下 KINS）は、2023年4月27日（木）に紫外線と美肌菌の関係に着目した「KINS DAY CREAM」を発売いたします。

本商品は、界面活性剤と紫外線吸収剤を使用せずに、汗や水にも強く、紫外線や乾燥などの過酷な環境から肌を守る「日中の菌ケア**」を実現します。さらに肌のキメを整え、滑らかな質感に導く日中ケア用クリームです。

*肌のうるおいを守る皮膚常在菌のこと **エンテロコッカスフェカリス〈保湿〉配合により

紫外線と美肌菌*1の関係

紫外線がシミ・しわ・たるみなどの原因となり、お肌の大敵であることは周知の事実です。では、紫外線は、肌の常在菌にどのような影響を与えるのでしょうか。

紫外線には殺菌効果があり、表皮にいる常在菌にもその作用は発揮されます。まだ研究がされ始めたばかりで、多くはわかっていませんが、美肌菌の一種である皮膚常在菌の乳酸菌が減ることがすでに示唆されています。*2 つまり、肌の常在菌にとっても紫外線は大きな影響を及ぼします。

一方で、菌バランスのとれた表皮には、シアノバクテリア種という、紫外線から皮膚を守る成分を生産する菌が存在しています。シアノバクテリア種が作るマイコスポリン様アミノ酸は、紫外線が良くあたる海の浅瀬にいる海藻にも含まれている成分です。この成分は日中の肌を紫外線のダメージから保護し、さらに酸化ダメージに強いエイジングケア*3成分であることが分かりました。*2

つまり、KINS は、美肌菌*1を紫外線から守りシアノバクテリア種が出す紫外線防止成分を肌に補うことが大事と考え、それらを助ける「菌ケア」できる日焼け止めを開発しました。

*1 肌のうるおいを守る皮膚常在菌のこと

*2 出典：Souak D, et. al. Challenging Cosmetic Innovation: The Skin Microbiota and Probiotics Protect the Skin from UV-Induced Damage. Microorganisms. 2021 Apr 27;9(5):936. doi: 10.3390

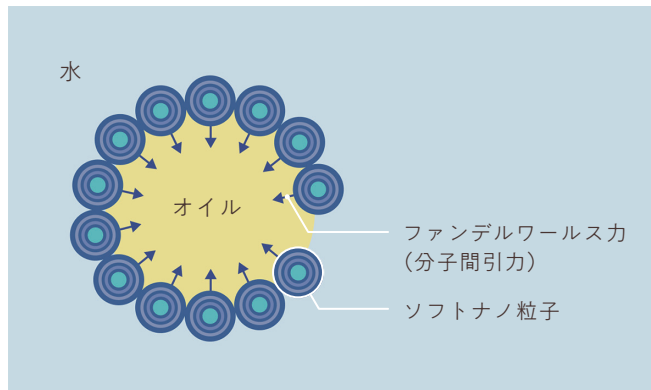
*3 年齢に応じたケアのこと



三相乳化法採用による界面活性剤フリー処方

KINSでは美肌菌*への影響を考慮し注意深く、アイテムによって界面活性剤を選定していますが、デイクリームは三相乳化法を用いた界面活性剤フリー処方。

界面活性剤フリー且つ三相乳化法を取り入れることで、紫外線などの外的要因から美肌菌*を守るため、塗り直しのいらぬウォータープルーフ性とモイストキープ力を叶えました。さらに、均一に広がり、白浮きしない滑らかで軽いつけ心地を実現しました。



三相乳化法とは：界面活性剤の代わりに、水にも油にも溶けないソフトナノ粒子を使う乳化法です。

ソフトナノ粒子がファンデルワールス力(分子間引力)により油滴表面にくっつくことで、水中に安定的に分散します。

天然由来のバイオスキンポリマー

カエサルピニアスピノサ果実エキス〈保湿・整肌〉

カッパフィカスアルバレジエキス〈保湿・整肌〉

紫外線以外のマイナス要因からも肌を保護するため、セカンドスキンとも言える肌を模したフィルム形成特性をもつ天然由来のバイオスキンポリマーを配合。

肌の上で、網目構造を形成し、PM2.5 やアレルゲンであるダニ・ホコリを直接触れさせず、肌に付着しづらくする効果を発揮します。また肌のキメを整え、滑らかな質感の肌に導き、トーンアップ効果*との掛け合わせで毛穴が目立ちにくくなる嬉しい機能も。

*酸化チタン(紫外線散乱剤)のメイクアップ作用による

紫外線などの外的要因から美肌菌*を守るためのウォータープルーフ性

紫外線などの外的要因から美肌菌を守るには、塗り直しをせず、肌表面を守り続けることが何よりも重要です。

界面活性剤を使用している場合、汗などの水分が加わるとお肌の上で再乳化して、流れてしまいます。しかし、界面活性剤フリーで三相乳化法を採用した本品では、肌に塗布すると水分が飛び油分として付着している状態となり、油分が皮膚表面を覆います。この残った油分に含まれるソフトナノ粒子は、水にも油にも溶けない性質のため高い耐水性を発揮。油滴にファンデルワールス力で引きつけられているため再乳化せず、汗や水などに強く塗り直しが不要であることが特徴です。また、ウォータープルーフ処方で使用される耐水性シリコンポリマー不使用のため、皮膜感や落とすにくさも感じず、軽いつけ心地が続き、石鹸やクレンジングで簡単にオフすることが可能です。

*肌のうるおいを守る皮膚常在菌のこと

美肌菌*を守るための保湿持続力

美肌菌が過ごしやすい環境には、適度な潤いと適度なpHなど条件が揃っていることが重要です。しかし、日中は大気やエアコン、紫外線などの影響で皮膚は乾燥しやすく、美肌菌にとっても負担になります。さらに、紫外線散乱剤を含む日焼け止めは、きしみ感や乾燥感が起こりやすいという課題も。そのため KINSでは紫外線から肌を守るのはもちろん、同時に十分な保湿力を兼ね備えていることが重要だと考え、保湿持続力に富んだ使用感にこだわりました。界面活性剤フリーおよび三相乳化法採用により水や汗に強いいため、常に肌が適度にうるおった状態を保ち、美肌菌にとって過ごしやすい環境を守ります。

*肌のうるおいを守る皮膚常在菌のこと

白浮きしない滑らかで軽いつけ心地

肌への刺激を考慮し、肌へ直接触れないようにコーティングした紫外線散乱剤(酸化亜鉛、酸化チタン)を採用。そして、三相乳化法により、ソフトナノ粒子に囲まれた油滴内に紫外線散乱剤を取り込んでいるため、ダマになって固まらず、均一に分散します。つまりは、粒子が細かいためムラなく白浮きせず、滑らかで伸びの良いテクスチャを実現しました。

多彩な菌ケア*成分

*潤いを与えることで皮膚常在菌を守ること

■ 乳酸桿菌 / 豆乳発酵液〈保湿・整肌〉

KINSのあらゆるスキンケアに配合される独自指定成分。アミノ酸をはじめとした409種類の多様な成分で、肌にツヤと潤いを与え肌を健やかに整えます。

■ アスパラゴプシスアルマタエキス(マイコスポリン様アミノ酸)〈皮膚保護〉

シアノバクテリアや藻が作り出す肌を保護する成分であるマイコスポリン様アミノ酸を含みます。マイコスポリン様アミノ酸(MAAs)は海の浅瀬に棲んでいる海藻類に多く含まれている成分。特に皮膚の深い所まで届くUVA領域への紫外線吸収作用があり、肌の角層細胞を保護する役割を果たします。

■ エンテロコッカスフェカリス〈保湿〉

肌の常在菌でもある乳酸桿菌。潤いのバリアを守る菌体原料を配合しました。潤いを守り、肌を整えるプレバイオティクス成分です。

■ コメ発酵液〈保湿〉

お米を菌のチカラで発酵させ、抽出したコメ発酵液には皮膚の乾燥を防ぐ保湿作用があります。酒蔵で働く人の肌が若々しく、とても綺麗なことは有名。日本人と長く関係性を持ち、親しみの深い発酵成分です。

■ エクトイン〈整肌〉

塩湖や砂漠に生息する極限環境微生物(ハロモナス好塩菌)が持つ環状アミノ酸の一種。極限状態で生き抜くための鍵となる成分と言われており、保水力が非常に高く、タンパク質を保護するアミノ酸複合体です。菌の代謝産物として「乳酸桿菌 / 豆乳発酵液」にも一部含まれており、人の皮膚の水分量を高い次元で維持する力を持っていることが分かっています。

概要

〈使い方〉

パール2~3粒を顔全体になじませてください。石けんで落とせます。



商品名：KINS DAY CREAM (デイ クリーム)

価格：単品 税込 3,480 円 (税抜 3,163 円)

化粧下地&日やけ止め

SPF35/PA+++ ブルーライトカット

界面活性剤、紫外線吸収剤、防腐剤、アルコール、合成香料、合成着色料フリー

敏感肌対象パッチテスト済み*

スティンギングテスト済み*

*全ての方に刺激・アレルギーが起こらないというわけではありません。

容量：25g

成分：水、酸化亜鉛、BG、スクワラン、パルミチン酸エチルヘキシル、グリセリン、ペンチレングリコール、ポリヒドロキシステアリン酸、乳酸桿菌 / 豆乳発酵液、コメ発酵液、エクトイン、エンテロコッカスフェカリス、セラミドAP、セラミドNP、セラミドNG、加水分解ヒアルロン酸、カエサルピニアスピノサ果実エキス、カッパフィカスアルバレジエキス、サッカロミセスセレビシアエキス、スサビノリエクス、アルテロモナス発酵エキス、アスパラゴプシスアルマタエキス、バチルス発酵物、シロキクラゲ多糖体、ヒアルロン酸ヒドロキシプロピルトリモニウム、ホホバエステル、ジメチコン、酸化チタン、ベヘニルアルコール、ポリメチルシルセスキオキサン、(アクリロイルジメチルタウリンアンモニウム / VP) コポリマー、エチルヘキシルグリセリン、メチコン、水酸化Al、イソステアリン酸、ヒドロキシプロピルメチルセルロースステアロキシエーテル、t-ブタノール、アルミナ、シリカ、プロパンジオール、トコフェロール、ポリクオタニウム-7